

## 2018年度6月地域エネルギー交流会 議事録

場所 広島大学総合科学部 第3会議室

日時 平成30年6月12日(火) 12時00分～13時00分

参加者；薦田(市民センター)、市川(広島大・工学)、小野寺・友澤(広島大・総合)、  
中村修也(Log works)、大村 恵(森の幼稚園 試行中)

本日は、奈良さんご紹介いただいた大村さんが初めてご出席いただきました。中村さんも先月に引き続きご出席いただき、多くの意見交換ができました。

### 内容

#### 1. 西粟倉村・真庭市巡検について(前回5/31メールに資料添付済)

日時：9月26・27日(水・木)

費用：バス代・研修費は広大総科負担、各自負担は宿泊費・食事代の9千円程度  
宿泊は国民宿舎あわくら荘

備考：昨年度から一般の方にも参加してもらっている。お得なので、来てほしい。

#### 2. シンポジウムについて(前回5/31メールに資料添付済)

第2回「バイオマス産業都市構想と持続可能な開発目標」(公開・無料)

日時：7月24日火曜日 13時半～17時 \*17:15～19:15 懇親会も開催

場所：広島大学 学士会館2階レセプションホール

対象：誰でも参加可能。学生等を含めて120名程度を目標

- ・基調講演は真庭市長。京都大学出身で学識があり、岡大で講演など各地で多数。
- ・本年度東広島市はオブザーバー的立場でスタートしたが、この間大学の社会連携から市役所学園都市推進課に連絡してもらい大学-市役所間連携を働きかけてもらっている。
- ・東広島市長(or副市長)が懇親会に参加する予定。
- ・東広島市が何をすべきか、大学として何をすべきかなどを議論したい。
- ・「持続可能な開発目標(SDGs)との絡みでも議論したい。

#### 3. 話題

##### 【大村さん】

- ・保育士の経験があり、新潟で地域活性化・水源林保全活動などにたずさわり、さざなみ幼稚園で非常勤勤務。
- ・小学生の遊び場がないと思い、「森の幼稚園」を構想中で、市の森づくり事業助成金を受けながらイベント的に実施している。需要はあり、すぐに予約は埋まる状況。
- ・現状の活動は山を借り(有料)て実施しているため、自由度は高くない。
- ・県主催の林業支援講習で中村さんと知り合い、奈良さんの紹介で本交流会に参加。

【薦田さん】

- ・前回のエコネット東広島総会にて；安藤先生（広大名誉教授）が林業支援講習をきっかけに、チェーンソー講習で知り合った人と協力し、蒲刈みかん畑整備をしているとのこと。
- ・大村さんらの活動のような住民と森をつなげるのもバイオマス産業都市構想の役割か
- ・”緑の少年団”という全国的な活動があるが、事務局が市役所であり、青年会議所が手伝っている。ただし、機会もメニューも不十分。
- ・広大西隣の二神山で下見地区住民を対象に健康づくりを目的とした活動として、山の整備を計画中。
- ・市内の公共施設のいくつかに、薪・ペレットストーブを設置し、普及に努めている。

【中村さん】

- ・北広島市里山事業の薪・ペレットストーブに対する助成金制度。ただし、各価格がそれぞれ100万円、50万円するので、助成金が10万あっても個人宅への普及は厳しい。住宅メーカーなど共同して振興を進められないか。マツダなどの協力など、企業の環境イメージ戦略に乗れないか。
- ・公共施設（駅、学校など）での利用啓発も重要。
- ・ペレット・薪の販路なども課題では

次回；7月10日（火）12時～13時 広島大学総合科学部 談話室（第3会議室の右横）  
（下図D、駐車スペースE、平日のため入校はCから臨時許可書をもって）

